

1 事業概要

事務事業名		小学校教育振興事業		課名	学校教育課	事業No.	277
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		9	個性を尊重し、多様な価値観を認め合いながら、交流する			
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画			
法令・例規等			学校教育法				
事業目的		対象	小学校				
		意図	小学校の学習環境を整える				

2 事業内容

29年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)														
		1 小学校の教育活動に必要な物品、教材、図書等を計画的に整備しました。 2 小学生の社会科や理科、郷土学習等の副教材である「わたしたちの飯田市」の改訂、発刊しました。 3 飯田市PTA連合会の活動を支援しました。 4 授業に必要な教員用教科書、指導書の整備をしました。 5 新たに教育指導主事を配置し、教員の指導力向上や授業改善に向けた取組を支援しました。 6 理科教育等設備整備補助金を活用し、理科、数学教材の整備をしました。 7 ELT(英語指導助手)を雇用し各学校に派遣しました。	学校運営、備品教材等経費	90,388	「わたしたちの飯田市」改訂、印刷関係経費	1,451	教師用教科書、指導書等購入費	943	日本語講師謝礼、旅費等	1,047	飯田市PTA連合会運営補助	150	下伊那教育会負担金	1,092	理科・算数教材整備	812	ELT報酬	7,649	英語担当教育支援指導主事賃金	2,363	その他の経費
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	平成32年度実績														
	「私たちの飯田市」印刷数	冊	0	3,000																	
	教員用教科書・指導書配布数	冊	215	202																	
	小学校担当ELT雇用人数	人	2	2																	
29年度決算(千円)	予算額	109,058	特定財源内訳及び補足事項																		
	決算額	105,997	(国)外国人就学促進事業補助金(補助率1/3) 218千円 (国)理科教育等設備整備補助金(補助率1/2) 405千円 (そ)小学校寄附金 1,624千円 (そ)副読本販売代金 6千円																		
	財源の状況	国庫支出金	623																		
		県支出金	0																		
		地方債	0																		
その他		1,630																			
一般財源	103,744																				

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	2	2	10	1	97,411	93,087	小学校教育振興事業費
2	1	10	2	2	10	6	2,081	2,035	教員指導力向上事業費
3	1	10	2	2	10	16	10,079	10,063	外国語活動推進事業費
4	1	10	2	2	10	17	813	812	理科教育等整備事業費
5									
6									
7									
振返り課題認識		<ul style="list-style-type: none"> ・学校に必要な物品や教材の導入を通じて教育の充実を図りましたが、備品の老朽化による修繕費の増加や備品の更新に十分に対応し難い状況です。 ・授業に必要な教員用の教科書、指導書を導入していますが、教科書の改訂ごとに多額の予算を伴う状況です。 ・ELTを派遣し外国語活動を支援していますが、新学習指導要領に向けた適正人数や配置のあり方等が課題です。 							
上記の課題解決のための有効策		<ul style="list-style-type: none"> ・更新が必要な備品や新たに必要となる教材等の早期の適正な把握。 ・指導者用の教科書、教材導入のあり方に関する検討。 ・各校や校長会主導委員会(英語準備委員会)との連携による、ELTの役割や適正配置などに関する検証。 							
次年度に向けての取り組み		<ul style="list-style-type: none"> ・学校に必要な備品、教材等の導入を進めるとともに、学校との情報共有、適正な把握に努めます。 ・授業に必要な教員用の教科書、指導書の導入を進めるとともに、デジタル教科書等の活用に向けた研究を進めます。 ・ELTの役割や各校への配置方法を検討するとともに、担任とのチーム・ティーチングによる外国語活動を推進します。 							